

私の提案する『中小企業の「可能な形」の内部統制体制の構築』

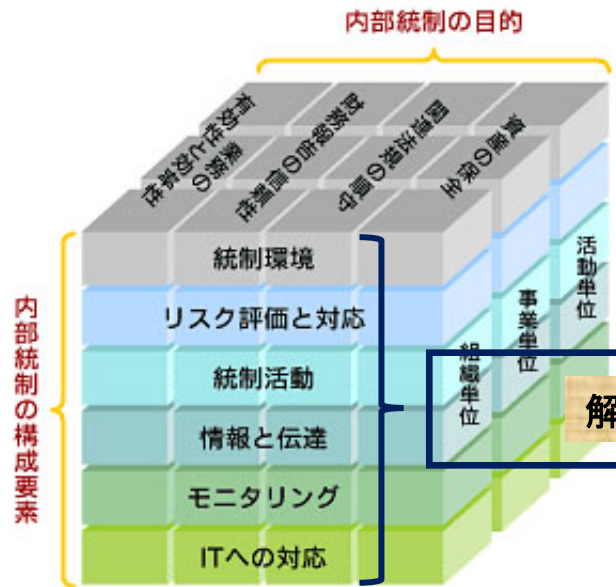
(P1 概説)

- 多くの企業で、ISO9001の品質マネジメントシステムを導入しているのではないのでしょうか。その延長でマネジメント領域をISO9004（2018：「品質マネジメント-組織の品質-持続的成功を達成するための指針」）へ拡大することで達成できます。つまり、内部統制の4つの目的（①業務の有効性及び効率性②財務報告の信頼性③事業活動に関わる法令等の遵守④資産の保全）を9004の箇条7「リーダーシップ『戦略・方針・目標』」に加え、プロセス・マネジメントを実行することで、経営・組織の革新と共に内部統制の体制が出来上がります。
- 加えて、このマネジメントシステムの運用の一環として、IT化を図ることで内部統制の構成要素である6つの基本的要素（①統制環境②リスクの評価と対応③統制活動④情報と伝達⑤モニタリング⑥ITへの対応）が実現されます。

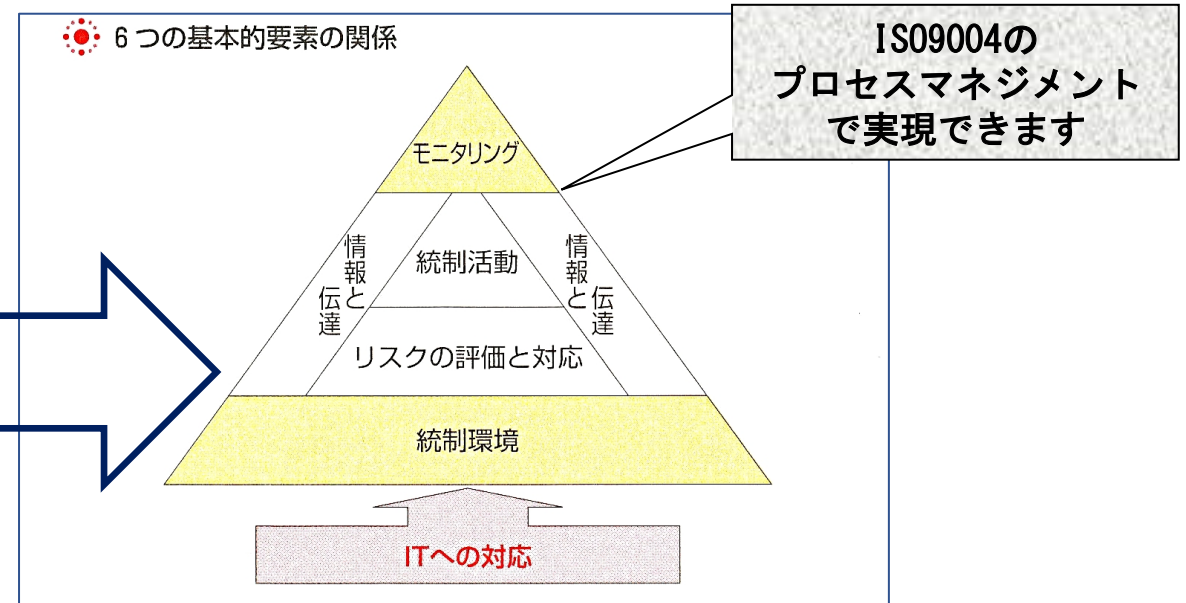
私が提案する『中小企業の「可能な形」の内部統制体制の構築』 (P2 P3 図解)

IS09001の「品質マネジメント・システム」の領域を拡大し
IS09004の組織の「持続的成功のためのマネジメント・システム」にレベルアップ

内部統制の4つの目的と6つの構成要素



解りやすく表示



内部統制の目的・構成要素図は
「ITmediエンタープライズ H/P」より

(金融庁企業会計審議会 第5回内部統制部会
配布資料3「参考図表」を基に作成)

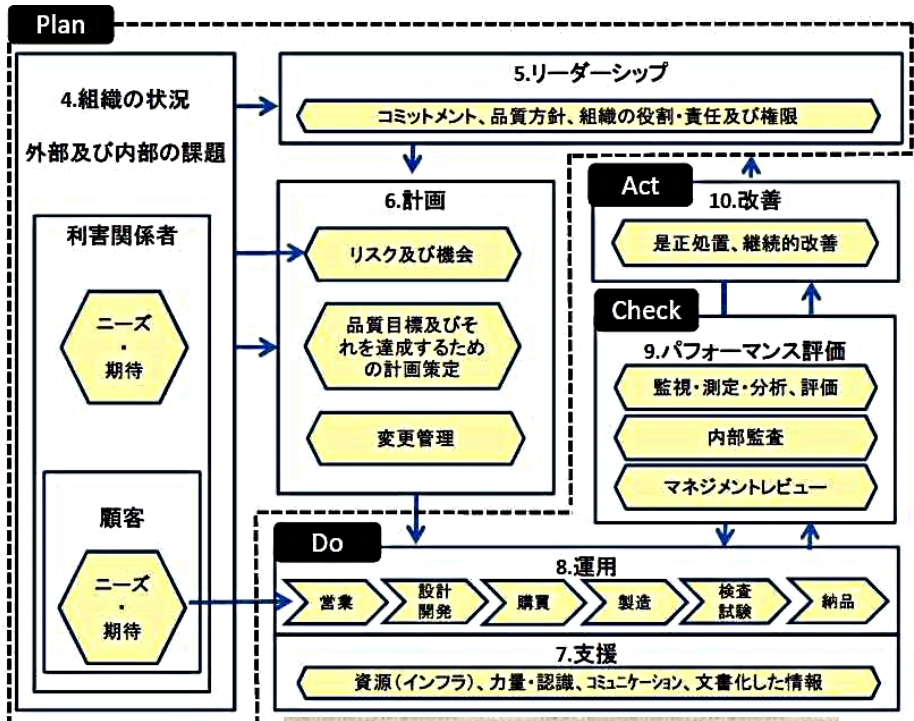
6つの基本要素図は
「内部統制のポイント」より
(三浦太 著 中経出版)

中小企業が内部統制体制を可能な形で構築する方法

- ◆ ISO 9001を既に導入しておられる企業ではISO 9004に領域を拡大しましょう。ISO 9001の新たな導入も素晴らしいです。
- ◆ ISO 9004のマネジメントシステムの品質方針に内部統制の4つの目的などを組み入れ、マネジメントシステムを運用します。
- ◆ 加えて、ISO 9004のマネジメントシステムのIT化を図りマネジメントシステムを運用することで、内部統制の6つの基本要素が充足されます。

経営・組織の革新と共に内部統制の体制が出来上ります。

ISOマネジメント研究所 (iso-mi.com)
「品質マニュアル」より引用



ISO9001から
(製品・サービス品質)
9004領域へ拡大
(組織・経営の品質)

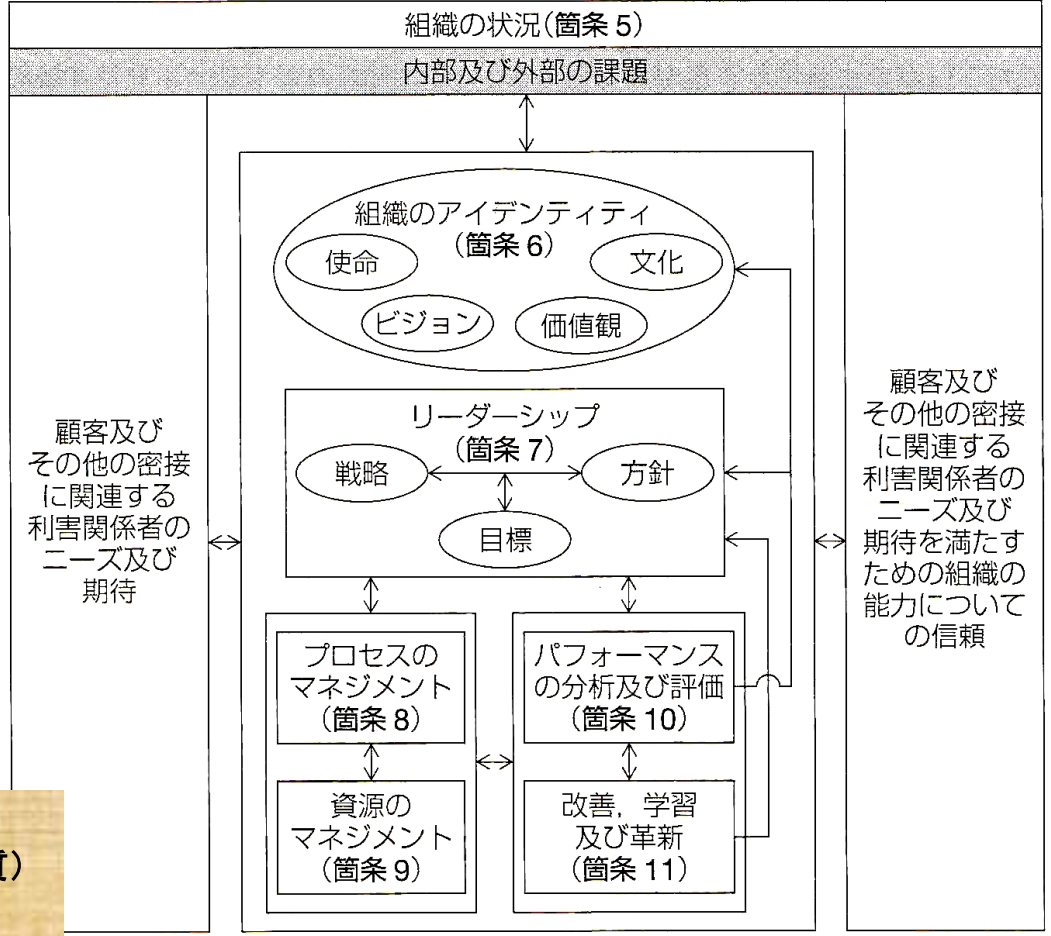


図 2.4 ISO 9004:2018 の品質マネジメントモデル
出典：JIS Q 9004:2018, 図 1

9004：品質マネジメントシステムモデルは
日本規格協会発行「ISO9004:2018解説と活用ガイド」より引用

内部統制の4つの目的を、箇条7「リーダーシップ『方針・戦略・目標』」に反映。

9004：2018は認証規格ではありません。
「推奨事項 (guidance)」による組織・経営の品質のための指針です。